



家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

伊藤雅裕さん 優里さん 凜ちゃん (上高柳)

上高柳に住む伊藤さんファミリー。3人で一緒に過ごす時間を大切にしている仲良し家族です。

県外に単身赴任中の雅裕さん。家に帰った時は、「はぐはぐ」のサークルと一緒に参加することも。「参加して、家族が周りからどのようなサポートを受けているか分かった」と振り返ります。離れているからこそ一緒に過ごす時間で、家族のことを知ろうとする努力家です。

一方、優里さんも「毎日テレビ電話をしたり、お友達が参加するサークルに出掛けたりしている」と雅裕さんに会えない凜ちゃんが寂しい思いをしないように工夫する頑張り屋さん。小まめに雅裕さんと連絡を取り合い、凜ちゃんのこととは必ず2人で話し合っているようにしています。

そんな2人が最も大切にしている凜ちゃんは、会える時間は少ないですが、お父さんが大好き。一緒に遊びたい時は、「たーたん(とうちゃん)」と手招きして呼びます。眠る時は、お母さんのお腹の上じゃないと眠れない甘えん坊です。

今後は、家族で県外に旅行に行きたいと話す伊藤さんファミリー。これからも、家族で楽しい思い出をつくっていきます。

今回は、優里さんのお友達、竹原玲沙さん＝北黒田＝ファミリーをご紹介します。



田さんは、「いつか庭に池を造ってコイを飼ってみたい」と新しい挑戦に目を輝かせ、正藤さんは、「昆虫ショップを経営することが将来の夢。みんなに昆虫のことを教えてあげたい」と目標を掲げます。

2人は、これからも大好きな昆虫のことを調べて、昆虫の魅力をたくさんの人に伝えていきます。

◎ PROFILE

いとう・まさひろ 会社員。旅行が好き。単身赴任中で、自炊もお手の物。得意料理はカレー。毎日の凜ちゃんとのテレビ電話が楽しみ 今治市出身
いとう・ゆり 会社員。テーマパークが大好き。ディズニーランドに行った時、凜ちゃんに着せるためのデイズの衣装を準備している 松山市出身
いとう・りん 音楽に合わせて踊ったり、絵本を読んでもらったりするのが好き。日課は、一緒に暮らすおじいちゃんとのお風呂 1歳

Boys&Girls, Be Kids Ambitious!

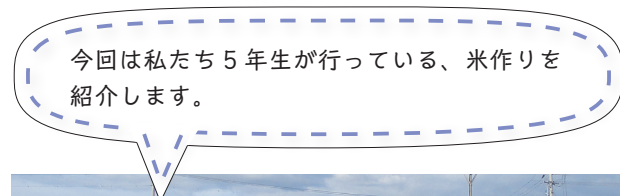
頑張る子どもを紹介します

「カマキリが大好きな昆虫博士」

(写真左から) おきだ とう い しょうどう ひろ む
沖田 橙泉 さん、正藤 大夢 さん

松前小学校6年生の沖田橙泉さんと正藤大夢さん。カマキリやカブトムシなど、昆虫が大好きな男の子です。

「昆虫の中でもカマキリが1番好き」と口をそろえる2人。沖田さんは、「オオカマキリのカマが大きくてカッコいい」、正藤さんは、「チョウセンカマキリが、すごいスピードでカマを使って獲物を捕るところが好き」とほほえみます。現在、2人は近所で見つけたカマキリの卵の孵化に挑戦中。今年の春には、たくさんの赤ちゃんが生まれる予定です。生まれた赤ちゃんは庭に放し、大きくなったカマキリを見つけて飼います。「カマキリを飼うときは、水を切らさないようにすることが大切。湿らせたティッシュを虫かごに入れたり、霧吹きで水をかけたりする」とカマキリを大切に飼育する2人。沖



北伊予小学校
5年生の皆さん

松前の魅力 伝え隊

学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

私たち北伊予小学校5年生は、保護者や地域の皆さんの協力をいただきながら伝統的に米作りを行っています。田植えから稲刈り、収穫、さらには残ったわらで「しめ飾り」作りまで、とても貴重な体験をすることができています。

私たちにとって、とても心強いのは歴代PTA会長さんや地域の皆さんらからなる「こめこめ米米クラブ」というチームの存在です。田んぼの管理をはじめ、苗の植え方や稲の刈り取り方など、とても熱心に教えてくださいます。また、老人クラブの皆さんからも、しめ飾りの作り方を丁寧に教えていただきました。多くの人々が私たちの貴重な体験を支えてくださっており、感謝の気持ちでいっぱい。地域の皆さんのおかげで、みんなと協力して作業をする楽しさ、収穫できた喜び、北伊予の良さを改めて感じる事ができました。

活動が制限されている中、伝統的な米作りを通して、地域の人や家族とのつながりはずっと大切にしていきたいと思いました。

編集後記
広報担当になって、もう
う少しで1年がたちます。
松前町ではおそく初めて
の、子どもを持つ「お母さ
ん担当者」として、いつか
子育ての特集をしたいと思
っていました。

最も悩んだのは、特集の
題名。取材したママたち、そ
して同じ立場の私が今、子
どもたちに伝えたい言葉に
しました。子どもが大きくな
ると、面と向かって伝え
るのは少し恥ずかしいです
よね。この機会にぜひ伝え
てみませんか。「生まれてき
てくれてありがと」(西尾)
2月6日、トルコ南東部
を震源とする大地震が発
生し、トルコ・シリア両国
で多数の死者が報告され
るなど、深刻な被害が出て
います。

この事態を受けて、両国
での救援活動を支援する
ため、役場1階ロビー、東・
西・北公民館に救援金募金
箱を設置しました。集まっ
た救援金は、日本赤十字社
を通じて、救援活動や復興
支援に使われますので、皆
さまのご協力をお願いします。
(加藤)

Proud!
Japan

※日本赤十字社の協力を得て掲載しています

近所の
キラキラ
まさき人



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係(☎985-4132)に連絡を。



田植え



稲刈り



しめ飾り作り